

日本女子大学 リカレント教育課程 2017年 10周年



Brush up Program
for professional

日本女子大学
リカレント教育課程
文部科学省
「職業実践力育成プログラム」
女性活躍

厚生労働省
「専門実践教育訓練講座」
指定講座



学校法人

日本女子大学

2017年 6月21日

日本女子大学 リカレント教育課程



学校
法人

日本女子大学

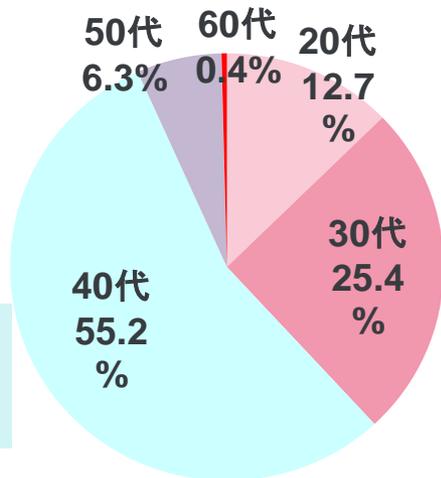
沿革

- 2007年 9月 文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育事業委託」採択 9月開講
- 2007年12月 改正学校教育法 大学等における「履修証明制度」創設
- 2008年 4月 履修証明プログラムとして本学の課程として設置
- 2010年 3月 「社会人の学び直しニーズ対応教育事業委託」期間終了生涯学習センター内に組織変換し本学独自の運営を開始
- 2016年 4月 文部科学省「職業実践力育成プログラムBP」認定講座
厚生労働省「専門実践教育訓練講座」指定講座
9月入学廃止し4月入学に一本化
- 2016年12月 文部科学省 視察
総理との意見交換会 出席
塩崎厚生労働大臣室 訪問
- 2017年 1月 厚生労働省 視察
- **2017年 10周年**

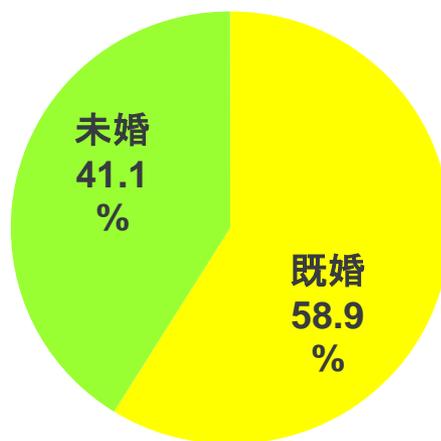
リカレント教育課程受講生に関するデータ 入学者の多様性

(1回生～19回生 2017年4月まで 全入学者504名のデータ)

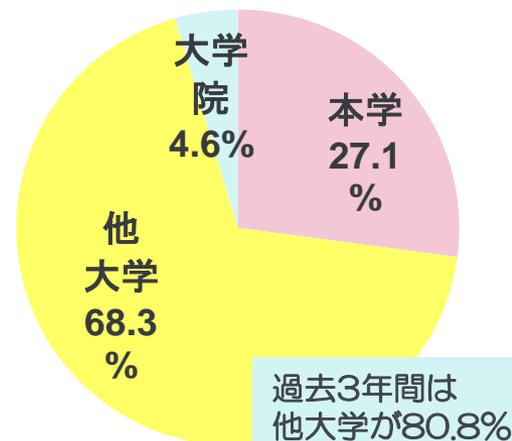
受講開始時の年齢



既婚・未婚



入学実績 136大学・大学院



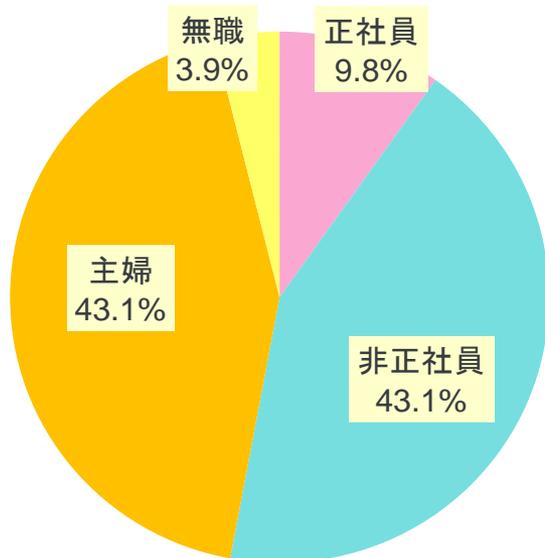
応募の動機

- ◆ 再就職に必要なビジネススキル・知識を修得しスキルアップしたい
- ◆ ブランクが長く仕事や就職環境について情報不足なため
- ◆ ビジネスに関する新たな学びをして再就職に対する自信をつけたいため
- ◆ 就職氷河期の時代に社会に出て、非正規雇用で働いてきたので正社員として就職したい
- ◆ 育児休業中にブラッシュアップしたい
- ◆ 前職と異なる仕事に就きたいがスキル不足を実感している
- ◆ 離婚や配偶者との死別により扶養家族のために就職したいがスキル不足なため
- ◆ 10年後の自分の生き方・働き方を考える機会を持ちたい

リカレント教育課程受講生に関するデータ

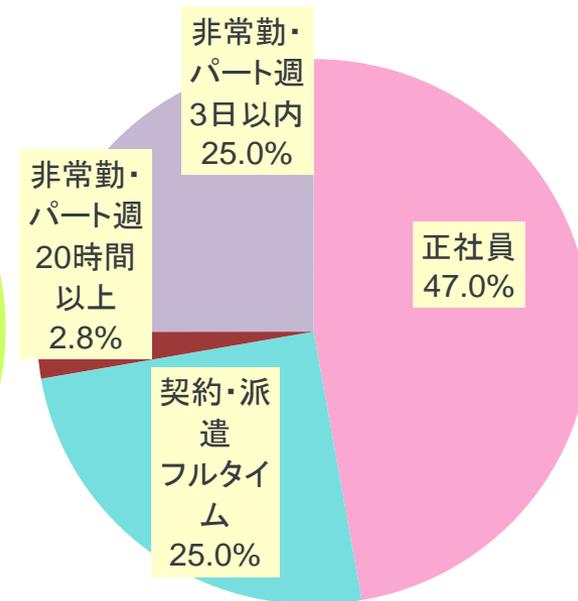
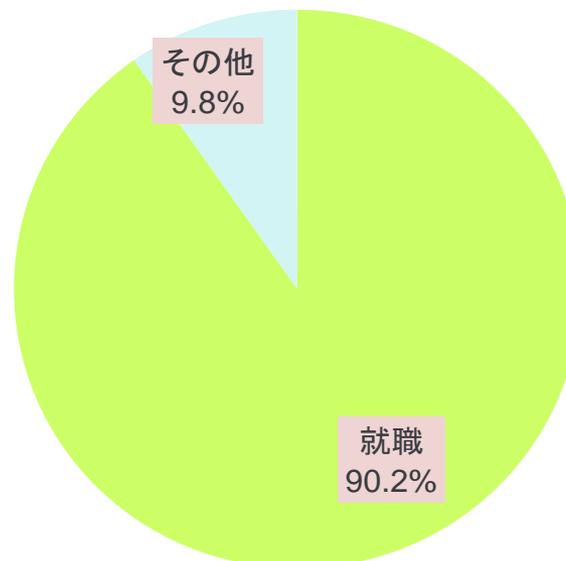
受講開始時の職歴

n=2016年度在籍者 44名
15回生~16回生



修了後の進路内訳

n=修了者の進路内訳 40名
15回生~16回生 就職決定率 100%



リカレント教育課程のカリキュラム

修了要件：14科目 28単位履修 294時間以上
必修科目（7科目 14単位）、選択必修科目（7科目 14単位）

必修科目（7科目）

キャリア形成：①キャリアマネジメントⅠ ②キャリアマネジメントⅡ
英語：③総合英語・TOEIC585・835 ④ビジネス英語
ITスキル：⑤ITリテラシー1 ⑥ITリテラシー2
日本語：⑦日本語コミュニケーション論



選択必修科目（開講科目数 28科目）

- ITリテラシー(WEBデザイン)
- 社会保険労務士準備講座
(社会保険法等)
- 消費生活アドバイザー
準備講座(消費生活相談員)
- マーケティングマネジメント
- 記録情報管理者資格準備
対策講座
- 貿易実務検定対策講座 等

企業連携プログラム (インターンシップ ・寄付授業)

- 「セルフリーダーシップ・プログラム」(合同会社西友共催)
- 「女性のライフスタイルと、起業という働き方」(株式会社キャリア・ママ共催)

選択科目

- 学部提供科目
- 通信教育課程提供科目
(夜間・夏期・土曜スクーリング)

インターンシップ

- 「Career Change Internship」
(NOC日本アウトソーシング株式会社共催)

*2016年度(18回生) 平均履修科目数
33科目 346.5時間



学校法人 日本女子大学

再就職支援概要

前期

1. 授業
「キャリアマネジメントⅠ」
2. 日常的な支援
3. ワークショップ
4. 再就職イベント
5. インターンシップ

後期

1. 授業
「キャリアマネジメントⅡ」
2. 日常的な支援
3. 個人面談
4. 修了生懇話会
(修了生と受講生の交流会)
5. ワークショップ
6. ホームカミングデー
7. 個別・合同会社説明会
8. 求人Webサイト
9. インターンシップ

修了後

1. 個別・合同会社説明会
2. 就職相談
3. 求人紹介
4. 修了生懇話会
(修了生と受講生の交流会)
5. ホームカミングデー
6. 求人Webサイト
7. 学部生科目
ゲストスピーカー協力

リカレント教育課程の再就職支援

リカレント教育課程主催
個別・合同会社説明会開催
再就職のあっせん

- ◆2016年度 第12回参加社数 34社
- ◆2011年～152社（延べ参加社数）
- ◆修了要件294時間を学ぶ姿勢への信頼、ブランクや子育て経験への理解、社内活用を考え具体的に求人募集する企業のみが参加
- ◆企業によるプレゼンテーション、企業ブースでの説明・面談



JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY Recurrent Internship Program

体験型企業連携 Program

(目的・効果)

◇離職後のブランクによる
就労不安 (例：10~15年)

◇視点の変換 (消費者から
ビジネスへ) など

Career Change Internship

(目的・効果)

◇非正規から正規
(例：氷河期世代、派遣社員経験)

◇未経験職種を経験

など

リカレント教育課程の検討課題

1. 離職した社会人女性のための
インターンシップ協力企業の関係等
2. 企業理解
 - ① 「リカレントでの学び」
「離職期間（ブランク）」
 - ② 求人、企業説明会への参加、採用
3. 再就職後の保育園入所申請
* 本学から文書提出、地方行政のご理解
4. 多様な入学希望者への学び直し環境対応